

ルート4 片道約6km

霊水を求め四季の道を行くコース

椎尾山薬王院(ふどうの水) みず

薬師如来を本尊とする天台宗の歴史ある寺で、筑波四面薬師の一つとしても知られています。周囲にはスダジイの巨木が群生しており、不動明王像の横には裏手の山の湧水を導水した「ふどうの水」があります。



筑波山四季の道

春には、山肌一面にヤマザクラの優しいピンク色、夏には、カシの森の涼しい緑陰と蝉しぐれ、秋には、谷を埋め尽くす見事なイロハモミジの紅葉、冬には青空を背景に葉を落とした木々の梢で遊ぶ小鳥たちと、四季を感じることができる散策路です。



筑波山おもてなし館(筑波山梅林) 徒歩90分
5km 椎尾山薬王院(ふどうの水) 徒歩25分
1km つくし湖

(バスでの帰路)

旧酒寄駅跡 17分 筑波山口 徒歩3分 沼田 7分 筑波山神社入口



※地図上の数字・記号は裏面の説明と対応しています。

北谷のお不動様の滝

薬王院からつくし湖へ抜ける道には、湧水を水源とする二つの沢が流れしており、合流する地点に不動様が祀られています。

